

多年性牧草生産者各位

最上町農業振興協議会

会長 高橋 重美



多年草牧草を 2 年連続では種する場合は種の妥当性の確認について

経営所得安定対策実施要綱(平成 23 年 4 月 1 日付け 22 経営第 7133 号、農林水産事務次官依命通知)が改正されたことから、令和 8 年度からの水田活用の直接支払交付金においては、多年草牧草を 2 年連続では種する場合に、は種の妥当性を確認する必要がある、最上町農業振興協議会にて、下記のとおり定められましたので、お知らせいたします。

生産者の皆様におかれましては、当該交付金の申請にあたって、多年草牧草を 2 年連続では種する場合は、は種の妥当性が確認できる下記の資料の提出をお願いいたします。

記

1. 多年草牧草を 2 年連続では種することが妥当である場合は、次のいずれか

- (1) 自然災害等により、収量が低下することが想定される場合
- (2) 生育不良により、は種が必要な場合
- (3) 契約している畜産農家等の実需者からの要望に対応する必要がある場合
- (4) 上記以外での理由で妥当性がある場合

2. 1 に該当することが確認できる資料の例

- (1) 自然災害等の証明書
- (2) 地域の普及組織等が指導する標準的な草地更新の目安及び草地更新の目安の該当していることがわかるもの(草地の写真等)
- (3) 契約している畜産農家等の実需者からの理由書
- (4) その妥当性の根拠を示す資料

3. 確認書類の提出について

- (1) 提出書類 ①多年生牧草を 2 年連続しては種することの理由書
 ②上記の理由が確認できる資料
- (2) 提出日 経営所得安定対策の交付金交付申請手続き期間から実績報告時
- (3) 提出先 最上町農業振興協議会(最上町農林振興課内)

4. その他

- (1) 2 年連続で多年生牧草をは種した場合であって、は種の妥当性が認められない場合は、当年産においてはは種を行わず収穫するものとみなします。
- (2) 提出書類についてご不明な点は担当までお問い合わせください。

担当

最上町農業振興協議会(最上町農林振興課内)

TEL 0233-43-2016 FAX 0233-43-2345

多年生牧草を2年連続しては種することの理由書

年 月 日

(提出者)

住 所

氏名または名称

代表者氏名

電話番号

申請圃場において、多年生牧草を2年連続しては種する理由について、次のとおり提出いたします。

■ 申請圃場耕地番号 _____

1. 多年草牧草を2年連続では種する理由

- ☐ 自然災害等により、収量が低下することが想定される場合
- ☐ 生育不良により、は種が必要な場合
- ☐ 契約している畜産農家等の実需者からの要望に対応する必要がある場合
- ☐ 上記以外の理由

[]

2. 上記1に該当することを証明するための添付書類

- ☐ 自然災害等の証明書
- ☐ 地域の普及組織等が指導する標準的な草地更新の目安及び草地更新の目安の該当していることがわかるもの（草地の写真等）
- ☐ 契約している畜産農家等の実需者からの理由書
- ☐ その妥当性を示す資料

[]